

ご自身が調査した年月日を記入すること。
調査年月日は各コースの定められた提出
期間内とすることが必要です。

取引事例カード

No.1

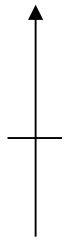
事例番号				修習生番号	修習生証で確認してください	調査年月日	平成	年	月	日
所在及び地番										
「住居表示」 (仮換地番号)										
土地の種別	住宅地 (高級 共同 戸建 混在 農家 別荘その他) 商業地 (高度 オフィス街 準高度 普通 近隣 路線) 工業地 (工業 家内 流通業務) 宅地見込地 その他									
類型	更地 底地 借地権 建付地 貸家建付地 区分地上権 敷地利用権 ()			現況地目						
取引価格	総額	円		土地	円(円/㎡)		更地価格等補正		円/㎡	
	配分法の適用			建物	円(円/㎡)		地代	円		
相続税路線価	年度	円/㎡		その他	円			借地開始時期		
建物等	建築時期				構造	SRC RC S LS W B その他 ()		階数	地上 地下	
	建築面積	㎡		延床面積	㎡		用途			
取引時点	契約日					登記原因日				
取引の事情	事情の有無			事情の内容	売急ぎ 買進み 限定価格 () その他 ()			補正率	%	
事例収集源	契約当事者	(売主 買主 仲介者 立会人)			自己取扱 (自己物件 仲介物件)			その他 ()		
取引当事者の属性	売主 (個人 法人 不動産業者 公共団体等)									
	買主 (個人 法人 不動産業者 公共団体等)									

地域の特性											
街路条件	前面道路	方位	幅員		m	歩道の状態	舗装の状態		舗装 (アスファルト コンクリート) 未舗装		
		種類	名称			系統・連続性	優 劣 普通 行止り 階段	特定道路までの距離		m	
交通・接近条件	最寄り駅		近接区分			最寄りバス停					
	線		方位	道路距離		m	停留所から		方位	道路距離	m
	駅から		直線距離			m			直線距離		m
環境条件	日照・通風等	地質・地盤・地勢等			隣接不動産等周囲の状態						
	供給処理施設の状態	水道	有 (水道 専用水道)		引込可	無	公共下水道	有 (処理区域内 処理区域外) 無			
		ガス	有 (都市ガス 簡易ガス)		引込可	無	危険・嫌悪施設の状態		道路距離		m
面地条件	規模	公簿		㎡	実測		㎡	(うち私道 ㎡)			
	間口・奥行	間口		m		奥行 m					
	高低差	等高	高低差(~ m 高低)		傾斜度		() 向 °				
	形状	正方形 ほぼ正方形 長方形 ほぼ長方形 台形 ほぼ台形 不整形 ほぼ整形 袋地等									
	接面状況	角地	準角地	事例地の ()方		m	舗装・未舗装・()		セットバック	有 無 ㎡	
〔側道・背面道等〕	二方路 三方路		()方		m	舗装・未舗装・()		その他			
	四方路 中間面地		()方		m	舗装・未舗装・()					
行政的条件	区域区分	市街化区域 市街化調整区域		非線引都市計画区域		準都市計画区域		都市計画区域外			
	主たる用途地域	1低専	2低専	1中専	2中専	1住居	2住居	準住居		その他の地域・地区等	
	建ぺい率	主たる指定	% 基準 %		容積率	主たる指定		% 基準 %		防火地域 防火 準防火 無指定	

その他特記事項										
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

位置図

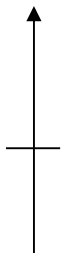
(縮尺)



- ①縮尺1/10000又はこれに近い縮尺の地図を貼付すること。
 - ②事例地の所在がわかるように○印等で示すこと。
- ※蛍光ペン等は不可。複写しても見えるようにしてください。

事例地の地形を表示する図面

(縮尺)



- ①公図等をベースに事例地の地形がわかるものを貼付すること。
 - ②事例地をマーカーで囲むこと。
- ※蛍光ペン等は不可。複写しても見えるようにしてください。

写真 (遠景)

- ①全体がわかるカラー写真(遠景で事例地を矢印で図示)を1枚貼付すること。
 - ②実地調査日が各コースの定められた提出期間内であることを確認するために、日付が写真に載るようにすること。
- なお、この場合の日付は、原則として調査日とし、少なくとも鑑定評価を行った日以前であること。